

「残留応力分科会」装置見学会の開催

県内中性子利用連絡協議会では本年度から新たに、「残留応力分科会」をスタートします。今般、本分科会活動の一環として、下記の要領にて会員の皆様を対象に残留応力測定に注目したJRR-3、J-PARC・MLFの装置見学会を開催致します。

なお、見学エリアは管理区域のため事前登録等の手続きが必要で参加者は先着30名迄とさせていただきます。予めご了承ください。

詳細は、別途事務局配信の「JRR-3、J-PARC/MLF見学会参加募集のお知らせ」(メール配信)をご参照の上、お申込みください。

- ◆ 日時： H24年7月3日(火) 13:30~16:55
- ◆ 場所： いばらき量子ビーム研究センター
1F・ロビーに、ご集合ください
- ◆ 内容： 概要ご説明と見学専用バスによる入構、
JRR-3ビームホール、J-PARC・MLF
見学 (JAEA関係者の案内があります)

会員企業紹介シート更新について

県内中性子利用連絡協議会会員企業各社とJ-PARC研究者との交流促進のため、ひたちなかテクノセンターHPでは企業紹介シートを掲載中です。H23年度には新規に8社追加し合計58社となりました。

今後も掲載を増やし、研究者と会員各社の連携のお役に立てて行きたいと思っております。未掲載企業に於かれましては、是非とも掲載をご検討下さい。コーディネーターが作成支援致します(掲載無料)。

- ・ 会員企業検索画面 <http://www.htc.co.jp/neutron/>

H24年度総会のご案内 (予告)

- ◆ 日時 平成24年7月17日(火) 13時30分から
- ◆ 会場 いばらき量子ビーム研究センター
2F・多目的ホール (東海村白方162-1)

J-PARC・県実験課題公募のご案内

茨城県では、J-PARCの産業利用を目的に県が設置した2本のビームラインについて2012B(H24年度下期)の実験課題定期公募を6月7日まで行ってまいります。応募はJ-PARC課題申請システムを利用した電子申請となります。詳細は下記のURLをご参照ください。

http://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/kagaku/ibaraki_bl/index.html

H24年度県ビームラインの高度化計画

H24年度実施予定の主な高度化計画は下記の通りです。

■ 生命物質構造解析装置 iBIX

- ・ 検出器システムの増設
- ・ 解析ソフトウェアの開発

■ 材料構造解析装置 iMATERIA

- ・ 回転ラジアルコリメータ
- ・ ゴニオテーブル
- ・ データ収集系高強度化
- ・ 解析ソフトウェアの開発

中性子関連情報サイトを追加・更新しました

・ J-PARCビームラインの解説

- BLO2 ダイナミック解析装置 (DNA)
- BL15 大強度型中性子小中角散乱装置 (大観)
- BL17 試料垂直型偏極中性子反射率計 (写楽)

・ 中性子技術の解説 磁気材料分析

<http://www.htc.co.jp/12cyuseishi/gijyutsu.html>

会員(法人)異動のお知らせ

(H24年5月29日現在/敬称略)

◆ 新規入会

(合計会員企業数：223社)

- ・ (株)鈴裕化学/大塚 康弘 (技術グループ・グループリーダー)
〒302-011 守谷市百合ヶ丘1-2420
電話：0297-48-1575 FAX：0297-48-1579

***** J-PARC NEWS 発行 *****

J-PARC NEWS 第86号が発行されました。

<http://j-parc.jp/ja/news/news-j.html>

事務局 新規着任のお知らせ (H24年4月1日付)

(株)ひたちなかテクノセンター
中性子利用発掘事業コーディネーター
伊藤 裕
(TEL: 029-287-7545)



(株)ひたちなかテクノセンター
J-PARC産学交流事業コーディネーター
徳井 健二
(TEL: 029-287-7545)



- ・ 4月1日付で左記の2名が着任しました。宜しくお願い致します。
- ・ 前任の柏淵と松本は退任しました。これまでのご支援とご協力に感謝申し上げます。
- ・ いばらき量子ビーム研究センターに駐在の県商工労働部産業政策課主査岡部は継続して駐在致します。
- ・ (株)ひたちなか テクノセンター委嘱の満仲はコーディネータ(委嘱)として、引き続き支援従事致します。